

海辺の花園・再生プロジェクト 第15弾



現地観察会・体験活動「海辺の花園、いちばんの早起きは誰？」

【日 時】2026.7.11(土) 5:30~7:30頃

(※予備日 7.12(日) 5:30~7:30頃) 途中参加もOK!

【講 師】長谷川 雅美 氏 (東邦大学名誉教授)

【場 所】仲の原園地駐車場 集合・解散

【調査地】サンセットパームライン(仲の原園地~赤禿)

【持ち物】帽子、飲料水、ルーペ(あれば)

任意!

・軽食(朝食)や飲み物

・折り畳みイスやレジャーシート



かつて大島の海岸線を鮮やかに彩っていた黄色やオレンジ色の花々。それがだんだん少なくなってきたことにお気づきでしょうか? 減ってしまった花々の姿をどうしたら元に戻すことができるのか... 専門家の先生方にご助言をいただきながら《東海上の花彩島・大島》と一緒に復活させていきませんか?

夏、鮮やかなオレンジの花で海辺を彩るハマカンゾウ。英語で「Day lily」と呼ばれるこの花は、アサガオと同様、朝に咲き、夕方には閉じてしまう「一日花」です。

今回の観察会では、朝の海辺でハマカンゾウがゆっくりと花びらを開き、雄しべを広げていく様子を観察します。運が良ければ、花を訪れる昆虫たちの姿も見られるかもしれません。

朝日に染まる海を眺めながら、南の島々へ向かう「さるびあ丸」を見送り、ハマカンゾウの一日の始まりをのぞいてみませんか? 早起きした人だけが出会える、特別な海辺のひとときです。

主催

伊豆大島ジオパーク推進委員会 【お問い合わせ】事務局(大島町観光課ジオパーク推進係)
TEL : 04992-7-5301 / E-mail : c010601@town.tokyo-oshima.lg.jp